

水産物の市況について(令和3年4月及び令和3年5月)

—東京都中央卸売市場における令和3年4月(令和3年3月21日～令和3年4月20日集計)の市況と、
令和3年5月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和3年4月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月より増加し、前年同月比でも増加しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比では強含みに推移しました。

II 令和3年5月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

今後、まき網によるまいわし漁が本格化することから、東京の入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みとなると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

チリ銀ざけの輸入状況が落ち着いていることから、東京の入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

今後夏場へ向けて各地のさば類の水揚げは次第に低調となると予想されることから、東京の入荷量はやや減少し、卸売価格は産卵後の身質の低下もありやや弱含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

5月に入ると能登半島沖で小型いか釣り船による漁が本格化し、小型主体に水揚げされ始めることから、東京の入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みとなると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

これから盛漁期に入り水揚げが本格化することから、東京の入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みとなると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

赤身系の冷凍めばち・きはだのうちネギトロ・切り落とし等の加工原料に向けられる廉価品を中心に、今後の供給に不足感があることから、相場を上げている。一方、脂物系の冷凍くろまぐろや冷凍みなみまぐろの消費は、コロナ禍において家庭向けは順調であるものの、外食向けは極めて低調である。今後も外食需要が低調な状況が続くと予想されることから、東京の入荷量は横ばい、卸売価格は全体では横ばいと見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

これまでのところ、本年の釣り漁況は昨年に比べ好調に推移していることから、東京の入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	4月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
3年	33	1,044	28	1,046	30	1,012
前年	27	920	29	1,014	33	1,057

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2: 入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	4月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	211	68	80	70
さけ類(平均)	826	99	107	88
(ぎんざけ塩蔵品)	830	100	107	88
(あきさけ塩蔵品)	570	100	113	83
(ときさけ塩蔵品)	1,194	100	125	114
(べにざけ塩蔵品)	1,264	100	106	112
(さけ類冷凍品)	816	100	111	90
さば(生鮮品)	331	99	94	85
するめいか(平均)	603	124	65	72
(生鮮品)	917	107	98	99
(冷凍品)	924	104	106	126
あじ(生鮮品)	603	124	101	110
まぐろ(冷凍品)	1,532	113	131	104
(めばち冷凍品)	1,040	107	112	96
(きはだ冷凍品)	1,197	124	131	126
(くろまぐろ冷凍品)	2,912	105	100	90
(みなみまぐろ冷凍品)	2,009	117	124	99
かつお(生鮮品)	482	90	70	66

注1: 品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2: 4月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成28年～令和2年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先: 水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贅田、小山、新川

直通 03-3591-5613